

THKは、世界で初めてLMガイド（Linear Motion Guide：直線運動案内）の開発に成功したパイオニアであり、世界シェアNo.1を誇る機械要素部品メーカーです。

LMガイドは、機械の直線運動部を“軽く”“正確に”動かすため、“すべり”を“ころがり化”する重要な機械要素部品です。米国の工作機械メーカーの採用を契機に、工作機械、産業用ロボット、半導体製造装置など様々な機械に利用され、それらの高精度化、高速化、省力化に不可欠な部品として、産業の発展に貢献してきました。最近では、CTスキャナ、MRIなどの高度医療を実現するハイテク医療機器、環境対応や性能の向上が求められる自動車、鉄道車両、また地震の揺れから生命・財産を守るための免震・制震装置など、LMガイドの用途はますます拡大しています。

THKは、「世にない新しいものを提案し、世に新しい風を吹き込み、豊かな社会作りに貢献する」との経営理念のもと、1971年の創業以来、創造開発型企業として様々な製品開発に注力してきました。1996年には、次世代のLMガイドともいえるボールリテーナ入りLMガイドの開発に成功したことで、長寿命、低騒音、高速性、長期メンテナンスフリー、低発塵など、さらなるメリットをお客様に提供できるようになり、様々な分野への製品の採用につながりました。

THKは、会社設立30年の節目を目前に控えた2000年度に長期経営目標「2010年度ビジョン」を策定しました。長期経営目標では、「グローバル展開」と「新規分野への展開」を柱にビジネス領域を拡大し、2010年度に連結売上高3,000億円の達成を目指しています。そのひとつの柱である「グローバル展開」では、需要地生産こそが最適地生産であるとの考えのもと、日本、米州、欧州、アジアの4極における生産体制の強化を図るとともに、販売力の強化に努めています。各極における製販一体体制の構築により着実に収益力が向上しています。一方、民生品分野への用途拡大を図る「新規分野への展開」では、専門部署を設置し、その強化に努めています。こうした中、自動車部品を担当する「FAI事業部」は自動車メーカーとの取引拡大が進み、また、免震・制震装置を担当する「ACE事業部」も着実に採用実績を積み重ねています。

THKは、今後も独創的な発想と独自の技術を活かした創造開発型企業として、広く社会へ貢献すべく、「2010年度ビジョン」の達成に向けて邁進してまいります。

## 目次

ここに、THK	1
連結業績ハイライト	2
社長メッセージ	4
ご参考：事業別セグメント情報の開示について	10
地域別事業概況	11
新規分野への展開	20
研究開発および新製品の開発	24
THKの製品	26
環境保全	30
コーポレートガバナンスと内部統制	36
取締役・監査役	40
財務セクション	42
THKのあゆみ	84
連結子会社および持分法適用関連会社	86
コーポレートデータ	87